

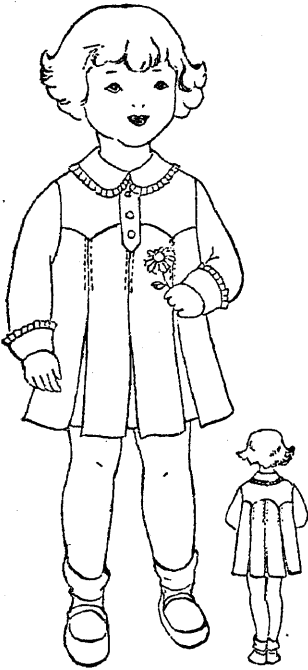
# 幼児の服装について (5)

東京女子高等師範學校教授

成 田 順

四月號にはロンパースについて記したが本號には袖のついて居るドレスについて申ませう。前にも申しましたやうに幼児の服としてはあまり複雑な型を選ばず、なるべく簡單で裁縫も手輕になし得るもの、且つ汚し易いから度々の洗濯仕上げにあまり手間のかゝらない簡單に處理し得る型でありたいのです。

(1)ヨーク附て襷のあるもの 出來上り圖



[1] 型紙の裁方

○身頃

五歳用假定寸法  
身長 九八センチ  
胸圍 五一センチ

1、丈 五〇センチ・

2、ゆるみ 四センチ

3、衿ぐり 前 横は胸圍の1/10

縦は胸圍の1/10より一・五センチ下  
げます。

後 横は前と同様 縦は一・二センチ  
ります。

4、裾幅 胸圍の1・八倍

5、接目の位置 胸圍の線を中心に定める。

6、襷の幅 凡そ六センチ

7、裳の深さ二・五センチ乃至三センチ

○袖

1、丈 三〇センチ

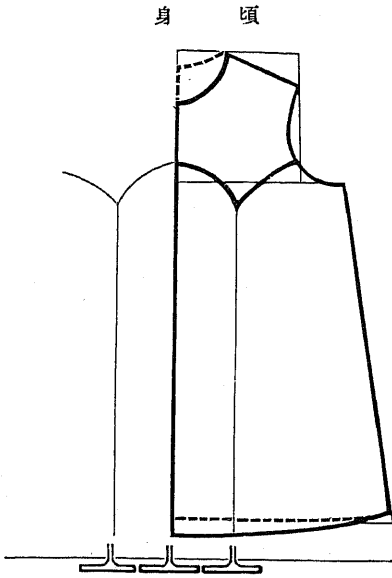
2、山の高さ 袖ぐりの五分の一

3、袖口 二〇センチ

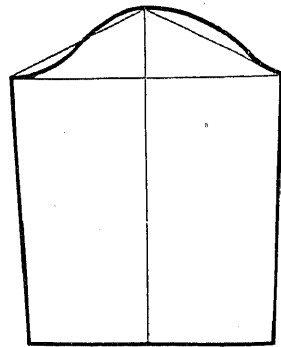
○カフス

1、丈 一五センチ

2、幅 四センチ



袖



○衿

1、肩の重り 二センチ

2、衿幅 五センチ

〔2〕用布の種類

類トブラル

コ・ギンガ

ム・ポブリ

ン・富士絹・

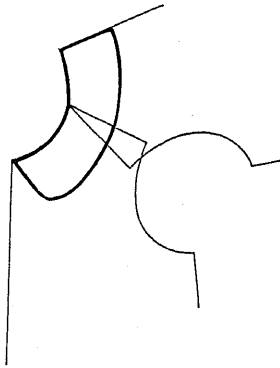
薄手の毛織

物等。日本

のやうに濕

氣の多い國

衿



〔3〕布の裁方

殊に梅雨時にはモスリンの類がよいと思ひます。

冬物ならばヨークミ袖ミ袖口及び衿には裏をつけま  
す。富士絹を用ひる時には衿ミ袖口のみに裏をつけま

す。下の布の幅は襞の数に深さを計算して裁ちます。裾の折返しは凡そ七センチとし、他は一センチ乃至一・五センチの縫代を入れて裁ちます。

## 〔4〕 仕立方

## 1、肩合せ

肩を袋縫にします。裏附ならば前後の肩を表裏別に合せて縫ひ割りてこてをかけます。

## 2、前明の始末

裏に細く三つ折にしてミシンをかけます。裏附の時は左右の前中心を表裏合せて縫ひます。

## 3、裾の始末

4、襞取  
脇縫をなし圖のやうに下の布の襞を取り、アイロ  
ンで押へ、飾りミシンをかけます。

## 5、胴接

ヨークだけの明では頭が入らぬから、下布の前の中央をあけて、簡單に三つ折にして始末しておきます。次にヨークを下布の上のせ、くけつけて

もミシンをかけてもよろしい。

## 6、袖及び袖附

袖下を縫ひ裏附ならば表裏の縫目をこぢ合せ(裏の袖丈は表より少し長目に裁ち裏袖をゆるませてこぢ合す。)袖口を縮めておきます。次に袖口布の表裏にて飾布を挟んで縫ひ、袖口を輪に作り袖につけます。

袖附は前號ロンバースの所でも記したやうに山のあたりは袖を稍々ゆるめに下の方は袖がゆるまないやうに注意してつけ、縫代は二枚一緒にかつておきます。斜布で縫代を包む人もありますがたくなつて却つてよくないと思ひます。

裏附の時は身頃の表裏を一枚見なして表袖をつけ、裏袖を折つてくけつきます。此時裏袖は丈に於てゆるみかげんにします。

## 7、前の當布附

當布を形よく作り右及び下の方をくけつきます。

## 8、衿及び衿附

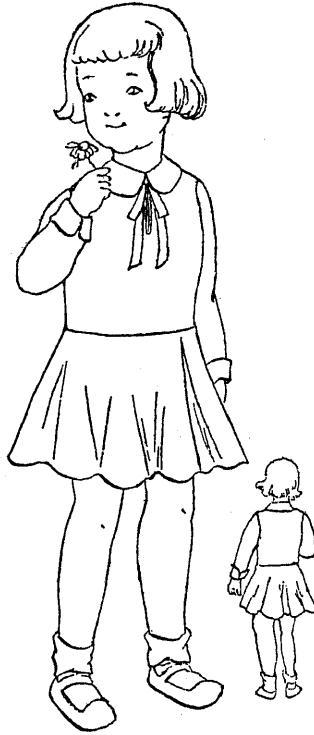
衿の表裏で飾布を挟んで縫ひ、縫代を細く裁切

り、表に返し身頃ミ斜布ミで挟んで縫ひ斜布の端を折つてまつりつけます。

9、仕上げ

10、飾釦及びスナップ附

(2)くりぬきスカート附のもの 出来上り圖



〔1〕 型紙の裁方

胸

1、丈 二八センチ

2、ゆるみ 四センチ

3、衿ぐり 前横は胸圍の  $\frac{1}{10}$  縦は胸圍の  $\frac{1}{10}$

より一・五センチ下げます。

後横は前ミ同様 縦は一・二センチ下げます。

チ下げます。

4、脇の線 眞直

スカート

1、丈 二四センチ

2、幅 布の都合で裾の幅は上の幅の

一・五倍乃至二倍にひろげます。ス

これはくりぬきのスカートをつけた可愛らしいおもしろい型であります。襷のやうにくづれる心配はないが布が柔かで重みがないと感じのよい線は出ません。

六歳用假定寸法

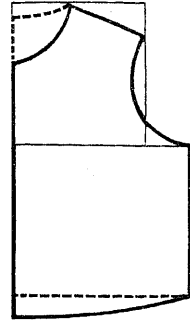
身長 一〇四センチ

胸圍 五三センチ

カーットの丈ミ上の幅ミの長方形を取り之を數等分し次圖のやうにひろげます。斜線の部は廣げた幅です。

袖・衿は何れも前のミ同様に裁ちます(第四六頁參照)

胸



[2] 用布の種類

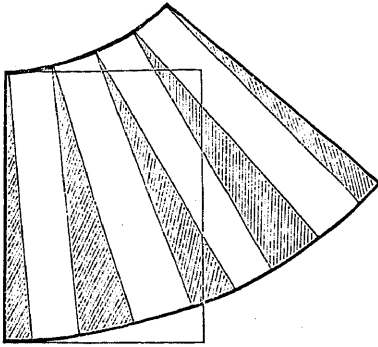
- 類クレップ
- デシン・ジョ
- ーゼット・ス
- パンシル

ク・富士絹・ポイル等。毛織物ならば薄くて柔かいものがよらしい。

[3] 布の裁方

何處も一センチの縫代をいれて裁ちます。スカート

スカート



の布は前の中心を斜で取るか、脇を斜で取るか、何れにしても左右等しい布目を使ふことが大切であります。斜の所は布目の真直な所よ

[4] 仕立方

り幾分伸び加減になり線も多く出ます。冬物ならばスカートを除く外裏をつけます。

1、前明の始末

頭の入るだけに前をあげ斜布で縁を取ります。

2、肩合せ

地が厚ければ割つておきます。

3、脇縫

肩合せと同様に始末します。

4、スカート

スカートの脇を縫合せ裾は細く三つ折にするか縁取りにします。折代が多いミ裾の線が美しく出来かねます。

5、胸接

スカートの上がのびないやうに注意して胸接をします。裏附のものならば表のみつけて裏は端を折つてまつりつけておきます。單の時は裁目を一緒にかがつておきます。

6、袖及び袖附

袖下を縫ひ裏附ならば表裏の縫目をごち合せ、袖口を縮めます。次に袖口布を作り袖につけます。袖附の注意は前と同じです。

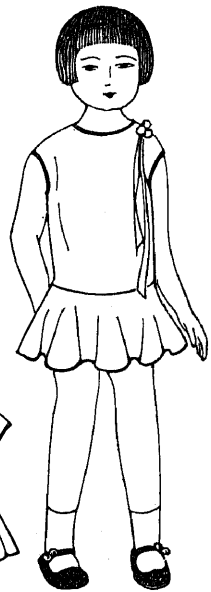
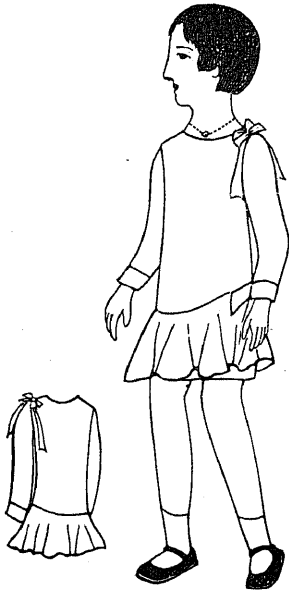
7、衿及び衿附

衿の表裏を合せて縫ひ、縫代を細く表切り表に返し身頃ミ斜布ミで挟んで縫ひ斜布の端を折つてまつりつけます。

8、仕上げ

(3) ノースリーブドレス(二種)

9、鉤ホック附(右身頃に鉤左身頃に輪)



前明の上に鉤ホックをつけます。

10、リボン附

この服は何れも袖の部分がなく、くりぬきのスカートがついてをります。幼児用として胸が長くスカートが短いのは可愛らしいものです。くりぬきのスカートにはなるべく柔くてしつみりミした重みのある地質がよろしい。

五歳用假定寸法

身長 九八センチ  
胸圍 五一センチ

[1] 型紙の裁方

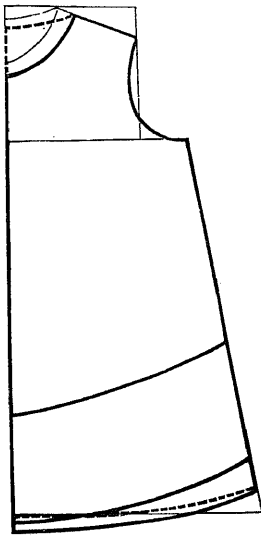
A型

身頃

B型

胸

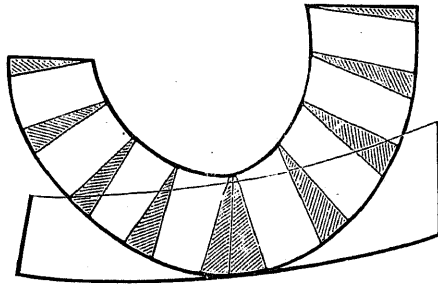
身頃



- 1、丈 五〇センチ 上三四センチ 下一六センチ
- 2、衿 一七センチ
- 3、ゆるみ 四センチ

- 1、丈 五〇センチ 2、衿 一三センチ
- 3、ゆるみ 四センチ 4、衿ぐり 前は胸圍の  $\frac{1}{10}$  横に一・五センチ、縦に一センチ多くあけます。
- 5、裾幅 胸圍の  $\frac{1}{4}$  の一・八倍
- 6、飾布 これは(2)のスカートと同様に飾布になる型紙を數等分し次の圖のやうに開いて更に型紙を作ります。斜線の方は随意に取れますから、割合に簡單で都合のよい裁方であります。

裾飾布の開き方



五〇

- 4、衿ぐり 前は胸圍の  $\frac{1}{10}$  より横に一・五センチ縦に一センチ多くあけます。
- 5、脇の線 眞直か或は下で一センチ程廣くします。

スカート

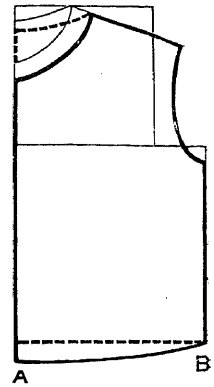
胸の裾をABとし

カーットのABは胸の裾と同様の長さにする爲CAを半徑とし圓の  $\frac{1}{4}$  の弧をかきます。

即ちCAの長さは  $\frac{AB \times 4}{3.1416} + 2$  になります。

ADはスカートの丈です。くりぬきのスカートは圓の全體を用ひる時其の半分を用ひる時或は其間を用ひる時等色色ありますが、之は布地によりスタイルによつて考へねばなりません。

胴



[2] 用布の

種類

富士絹・

スパンシ

ルク・ジヨ

ーゼット・

クレップデ

シン・ボイ

ル・トブラ

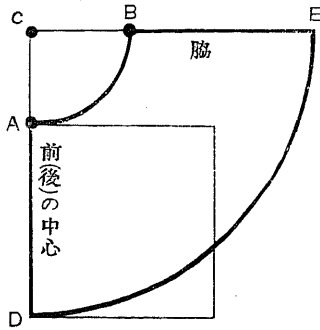
ルコ等

[3] 布の裁方

縁取りにす

る所は裁目

スカート



其儘にしA型の裾は折代にして五センチ其他は一セ

ンチ宛入れて布を裁ちます。

[4] 仕立方

1、肩明の始末

後に持出し前に見返しをつけます。

2、脇の袋縫

3、衿ぐり袖ぐりの始末

何れも斜布で縁を分ります。

4、裾の始末

B型の裾は縁取りに致します。

A型の方は折代を折つてミシンをかけるかくけつ

けておきます。飾布の裾は出来るだけ細く三つ折

にしてつけておきます。又ピコミシンをかけて軽

く仕上げてもよいと思ひます。

5、A型の飾り布附 B型の胴接

A型は飾り布を適當の位置におき中から手縫ひに

しても或はミシンをかけてもよいと思ひます。

B型は胴接ぎをして縫代は斜布で包んでおくか、

其ままでほつれないやうにかがつておきます。

6、飾りは共布でこしらへてもリボンをつけてもよろ

しいと思ひます。

注意

くりぬきのものはなれない間はどんな線が出るかはつきりわかりませんから一度新モスの類で試してから實物をするのがよからうと思ひます。